



野志市長から朱副院長へ俳句ポストを贈呈

また、スポーツ分野では、愛媛マラソンへの招待や2020年の東京オリンピック・パラリンピックの事前合宿誘致のトップセールス、野球チームの松山合宿受け入れへの

本市は台湾・台北市と平成26年10月に友好交流協定に調印して以来、観光や文化、スポーツなどさまざまな分野で交流しています。

さらに交流を進めるため、野志市長が1月15日から17日に台北市を訪

台北市・松山市の交流拡大を目指し 野志市長が台湾大学へ「俳都松山俳句ポスト」贈呈

問。国立台湾大学で、台湾大学文学院の朱秋而副院長に「俳都松山俳句ポスト」を贈呈しました。これは、正岡子規の友人で本市出身の教育者・小川尚義が、同大学の前身である台北帝国大学で教授を務めた縁から実現しました。

また、スポーツ分野では、愛媛マラソンへの招待や2020年の東京オリンピック・パラリンピックの事前合宿誘致のトップセールス、野球チームの松山合宿受け入れへの

約束しました。 問文化・ことば課 ☎ 948 952 ・ FAX 934 1287、スポーツイングシテイ推進課 ☎ 948 6226 ・ FAX 934 1287、観光・国際交流課 ☎ 948 6887 ・ FAX 943 9001

4月18日(木) 市長と話そう！ 清水地区 タウンミーティング参加者募集

日時 4月18日(木)19時～20時30分
会場 清水公民館 (清水町三丁目) 大会議室
テーマ 清水地区のまちづくりについて
対象 清水地区に在住または通勤・通学している人
定員 35人程度
申し込み 3月1日(金) (消印有効) までに、直接または郵送、ファクス、eメールで参加申込書 (タウンミーティング課<市役所本館9階>、清水公民館、市ホームページにあり) に住所、氏名、電話番号、年齢、性別、勤務先 (学校名)、テーマについての意見などを書いて、〒790-8571 タウンミーティング課 ☎ town-m@city.matsuyama.ehime.jp へ ※託児が必要な場合は、申込書にご記入ください。

問タウンミーティング課 ☎ 948-6333 ・ FAX 934-2336



野志市長と道後中学校生徒代表の皆さん

道後温泉本館保存修理工事に寄付金贈呈

道後温泉本館保存修理工事費用として、1月14日、道後中学校の生徒の皆さんから寄付金が本市に贈呈されました。道後中学校生徒代表・神野誠弥

さんは「道後中学校の生徒みんなが、古紙回収や文化祭で募金を集めました。道後地域のシンボルである道後温泉本館の保存修理工事に使ってください」と話し、野志市長は、道後温泉本館保存修理プロジェクトのオフィシャルサポーター認定証を贈呈し、「将来を担う道後中学校の若い皆さんからの温かい支援は、とてもうれしく感じる」と感謝を述べました。

【オフィシャルサポーター】
法人・団体 (敬称略・順不同)
株式会社 椿館 道後御湯 温泉むすめ (有) ミトモ・コーセツ (株) まちづくり松山 (株) 鳳建築設計事務所 (株) 道後の町屋 名所堂 樋口商店 三徳電機 (株) 水口酒造 (株) (有) 梅乃屋 ふなや (有) 浜田商店 (株) 松山オータリークラブ 平和印刷工業 (株) 道後オータリークラブ
問 道後温泉事務所 ☎ 921 5141 ・ FAX 934 3415



施設周辺で行われたコタツイベント

花園町に松山アーバンデザインセンター オープン

松山アーバンデザインセンターが1月20日、花園町にオープンしました。

新施設は、ビル1階をリノベーションし、貸し出し可能な約500冊の書籍のほか、フリースペースも設置しています。誰でも市民活動の場として利用できるほか、休憩やトイレ利用も可能。スタッフが常駐しているのが気軽にまちづくりに関する相談ができます。市民の皆さんとともに進めるまちづくりの拠点として、今後さまざまな活動が計画されています。▼場所 花園町4-9 岡田ビル1階 ▼開所時間 月～金曜日 10時～19時、土・日曜日 10時～18時
問 ①松山アーバンデザインセンター 都市・交通計

画課 ☎ 948 646
2・FAX 934 180
7・http://jocm.jp/ ②松山ブнкаラボ 文化・ことば課 ☎ 948 6634 ・ FAX 934 1287
HP https://bunka-lab-matsuyama.com/ ②二次元コード



施設内の休憩スペースで絵本を読む



西クリーンセンターに搬入される松野町の災害廃棄物

事務組合が「災害廃棄物等関係」団体等に選ばれました。本市が、平成30年7月豪雨被災地域の松野町の災害廃棄物処理したことから、松山衛生事務組合が大洲圏域のし尿浄化槽などの汚水受入処理したことが表彰されたものです。

問 松野町の災害廃棄物 清掃施設課 ☎ 948 6901 ・ FAX 934 1825、大洲圏域のし尿浄化槽 松山衛生事務組合 ☎ 948 6416 ・ FAX 931 7290



大洲圏域から搬入する運搬車

被災地域の災害廃棄物処理などの活動をたたえ 本市が環境大臣表彰を受賞



生まれ変わった花園町通り

日本初のソト(屋外)空間全般を対象とした表彰プロジェクト「ソトノバ・アワード2018」で、花園町通りがプロジェクトデザイン部門賞を受賞しました。本表彰ではソトノバのコンセプトである「ソトを居場所に、イイバシヨに」を具現化する、共感・独自性・デザイン性・アクセシビリティ・持続性の5つを基準に審査。

本市の花園町通りは、無電柱化や道路空間の再配分で、平成29年9月に「歩いて暮らせるまち松山」の新たなシンボルとして生まれ変わり、完成後の歩行者は約2倍に増えています。

問 道路建設課 ☎ 948 6476 ・ FAX 934 1805

ソトノバ・アワード2018 「花園町通り」が部門賞を受賞